

オリンピック・パラリンピック  
出場経験者よりスポーツへの情  
熱と皆様への熱いメッセージを  
お届けします。

## スマイルアスリート 目黒 宏直さん

高校三年生のとき、1998年長野オリンピック開催が決定し、同時にバイアスロン関係者の方が学校へ来て、私をスカウトしてくれました。それまでバイアスロン競技を知らなかったのですが、始めてみるとバイアスロンの魅力にすぐにハマリ、毎日夢中で練習したことを覚えています。私は、陸上自衛隊冬季戦教育隊（現自衛隊体育学校）に所属をして、優秀な監督・コーチやたくさんの方々のサポートのおかげで、2度のオリンピック出場と、アジア大会での三冠達成を経験できました。現在は、陸上自衛隊に勤務しながら



「めぐろ ひろなお」さん  
バイアスロン競技にて、1998年長野、  
2002年ソルトレイクシティ五輪に出場。

### バイアスロンとの出会い

私は、新潟県魚沼市出身で、小学生から高校生までは、夏は陸上や水泳、冬はクロスカントリリーに励んでいました。

高校三年生のとき、1998年長野オリンピック開催が決定し、同時にバイアスロン関係者の方が学校へ来て、私をスカウトしてくれました。

それまでバイアスロン競技を知らなかったのですが、始めてみるとバイアスロンの魅力にすぐにハマリ、毎日夢中で練習したことを覚えています。

私は、陸上自衛隊冬季戦教育隊（現自衛隊体育学校）に所属をして、優秀な監督・コーチやたくさんの方々のサポートのおかげで、2度のオリンピック出場と、アジア大会での三冠達成を経験できました。

現在は、陸上自衛隊に勤務しながら

### 大会での印象的なエピソード

JOC（日本オリンピック委員会）や北海道オールオリンピアンズのイベントなどを通じて、バイアスロン競技の普及や子どもたちに私が経験したことなどを伝える活動をしています。

3つの金メダルを獲得した青森アジア大会での最初のレースの日、朝4時くらいから何度も同じ夢を見て目が覚めました。私が表彰台の一番高いところでガッツポーズをしている夢でした。その日のレースでは優勝することができ、夢で見たとおりに私は表彰台でガッツポーズをしていました。その日の不思議な体験を今も鮮明に覚えています。

もう一つビックリしたことは、長野オリンピックのレース直前にウォーミングアップをしていた時にバランスを崩して右肩を脱臼してしまい、しばらく右腕が全く動きませんでした。たまたま近くにウクライナのドクターがいたので、関節を元に戻す処置をしてもらい、レースに臨むことが出来ました。



### ボランティアへの感謝の気持ち

バイアスロンは、ヨーロッパで非常に盛んで、とても人気がある競技です。

たくさんボランティアが大会を支えています。この国へ行って笑顔で気持ちの良い挨拶をしてください。みんなが大会を成功させようというスポーツボランティアの熱い気持ちよく競技に集中することが出来ます。来年の東京オリンピックでもスポーツボランティアの活躍が益々期待されることだと思います。

### 〈質問〉 大会での醍醐味を教えてください。

海外遠征での楽しみは、世界各国の選手や地域の人たちとの交流、そしてその国の文化にふれることでした。街へ買い物に行ったときのお店の人との会話や、競技会場での観客とのふれあい、チームメイトと一緒に参加する交流会での各国選手たちとの交流はどれも貴重な経験であり充実した時間でした。このような貴重な経験をすることが出来たのも、バイアスロンと出会って競技を続けることが出来たからです。競技をサポートしてくれた全ての人たちに感謝の気持ちでいっぱいです。バイアスロンを通じてお世話になった方々に恩返しをしたいと思っています。

### 〈クイズ〉 アスリートからの挑戦状

Q オリンピックで使っている銃はレーザー銃である。○か×か。

（回答はウラ面）

ラグビーワールドカップ2019ボランティア「TEAM NO-SIDE」にご協力いただきありがとうございます！

2019年9月21日(土)、22日(日)に、ラグビーワールドカップ2019日本大会が札幌ドームを会場として開催されました。大会期間中は、約200名のスマイル・サポーターズの皆さまに大会運営に協力いただきました。

札幌市は、全12開催都市のなかでも、外国人観戦客の比率が高かったことから、外国人観戦客をどのように「おもてなし」するかということが課題でした。その課題を解決するため、昨年11月に「スマサポおもてなし検討会」を開催し、スポーツボランティアの経験豊富なスマイル・サポーターズの皆さまからの意見をもとに、フォトパネルや手旗などを作製し、外国人の「おもてなし」をさせていただいたところ、多くの称賛や感謝の声が寄せられたところです。

このように今回は、運営当初から多くのスマイル・サポーターズの皆さんに関わっていただいたことで大会を盛り上げることができました。

札幌市は、来年、東京2020大会の競技会場となるなど、今後も様々な国際大会の開催を予定しています。国際大会の成功にはスポーツボランティアの協力が必要不可欠となっておりますので、今後もよろしく願っています！



## 連載 Road to 2020

### オリンピックの歴史に迫る！



オリンピックの歴史は古代から始まる！

今月号では、古代に遡るオリンピックの歴史について特集します。

古代オリンピックが始まったのは、紀元前9世紀頃とされており、現代のオリンピックは世界平和を目的としたスポーツの祭典ですが、古代オリンピックはギリシアを中心としたヘレニズム文化圏の宗教行事でした。古代オリンピックは、ギリシア人以外の参加を認めていませんでしたが、紀元前146年、ギリシアはローマ帝国に支配され、地中海全域の国から競技者が参加するようになり、次第に変容を遂げていきます。さらに392年、ローマのテオドシウス帝がキリスト教をローマ帝国の国教としたことで、オリンピック信仰が難しくなり、最後の古代オリンピックが開催されたのは393年の第293回オリンピック競技大祭でした。

約1500年後の、1892年、フランスのピエール・ド・クーベルタン男爵は、ソルボンヌ講堂で行った「ルネサンス・オリンピック」と題する講演の中で、初めてオリンピック復興の構想を提唱し、世界中の国々の賛同を得て、1896年記念すべき第1回大会がオリンピックの故郷であるギリシアのアテネで開催されました。

歴史あるオリンピックは現在まで続き、2020年東京で開催されます！伝統あるオリンピックを皆さんで盛り上げましょう！

## スマ・サポ インフォメーション

詳しい情報はSGSCのHPから！  
<http://www.sapporosports.org/volunteers/>

### ★今後のスマ・サポ活動予定★

- 北海道コンサドーレ札幌2019シーズン運営ボランティア  
※ご興味ある方はコンサドーレ ボランティア担当(Tel011-777-5310)までお問い合わせください。
- ウインタースポーツ塾 (募集終了)2020年1月15日(水)~17日(金)開催
- 台湾・高雄マラソン (2019年12月13日(水)まで募集中)  
2020年2月9日(日)開催
- 東京2020大会「都市ボランティア」(募集終了) 2020年7月開催

今年もありがとうございました！



来年もどうぞ  
よろしくお祈りします！

※少人数または急遽のボランティア要請の場合、メール配信のみのご案内もありますので、ご了承ください。募集詳細はHP上またはメールでお知らせいたします！

クイズのこたえ：× 本物のライフル銃です。実弾を使っています。